

発行元 株式会社エルパ

http://www.music-lpa.com/

〒106-0044

東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F

tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

今月のTOPICS

The 12th Lpa Concert～エルパの音楽家たち～開催日決定のお知らせ



毎年恒例の7月の発表会が決定しました！

また今年もたくさんのお客様にご出演いただけるよう、スタッフ一同準備を進めてまいります。

一年に一度の発表の機会となります。ご家族、先生との連弾などアンサンブルでの出演ももちろん可能です！ぜひ皆様お誘いあわせの上ご出演くださいませ。

今年からは固定の会場で毎年開催予定です！どうぞお楽しみに♪

◆日時 2013年7月14日（日）

◆時間（予定） 前半10:30～12:30 後半14:00～16:30

◆会場 ドイツ文化会館OAGホール（青山一丁目駅（半蔵門線・銀座線・大江戸線）より徒歩5分）

◆参加費 ￥10,500（会員）

エルパ New 企画 ★うたごえ同窓会★ のご案内



団塊の世代に注目の同窓会。音楽で学生時代を振り返ってみませんか？

青春時代を共にした仲間との再会のひと時を音楽でさらに思い深いものに演出いたします。プロの歌手がリードしながら懐かしの音楽を皆さまで歌っていただけます。

◆アコーディオン&歌 ￥47,250～

詳しくはコーディネーターまでお気軽にお問い合わせください。

♪ コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



「牛ヒレ肉のロッシェニ風」とついた料理をご覧になった事がある方も多いかと思えます。この「ロッシェニ風」とは、実はイタリアの作曲家、ロッシェニからきています。

彼は特にオペラで有名になったのですが、かなりの美食家でもありました。度々食事会を催して、とても喜ばれたそうです。人気絶頂期に、料理の世界を志すためにオペラを書くことを辞めてしまったほどと言われています。牛肉の上にフォアグラを載せ、更にデミグラスソースをかけた料理は今ではフランス料理で有名ですよ。彼は2/29生まれなので今年は残念ながらお誕生日はありませんが「牛ヒレ肉のロッシェニ風」でお食事

♪ ハマダマリコのコーディネート日記 Vol.46

コーディネーター濱田の独り言



先日行われた喫茶店でのコンサートに同行してきました。かれこれ

10年近くのお付き合いで、私が入社間もないころから毎年ご利用

いただいているお客様です。今回はフルートとチェロとピアノに

歌を付けた編成でさまざまなプログラムで楽しんでいただきました。

商店街での催しとして近所の方たちがご夫婦やご友人と聞き

に来てくださるのですが、近所付き合いが希薄になってきたといわれる

今日この頃、音楽を一つのきっかけとしてこうして近所の方が集まれる場があるという

のはとても幸せなことですね。これからも楽しいコンサートをお届けできるように私も

また精進していきます♪（濱田）

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

●両手で最後まで弾きました。「やった、弾けた。テンションマックス！」と喜んでいました。これを自信につなげてほしいと思います。

（東京都W様のピアノ講師より）

●難しい曲に挑戦しましたが、自分から「もう一回弾く！」と言って意欲的に取り組んでいました。宿題に出していない曲も自主的に弾いてきて聴かせてくれました。

（東京都O様のピアノ講師より）

【音楽ベビーシッター】

●CDを使ってふりつき歌を歌いました。輪になって歩きながら歌ったり、音楽に合わせてだんだん速い動きにしたりと、楽しくできました。

（東京都T様のベビーシッターより）

●「おどり」では何度か歌詞で歌った後、音名で歌いました。おどりを踊っている場面を想像しながら軽やかに歌うことができました。

（東京都H様のベビーシッターより）

Musician Interview Vol.81

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



潤賀 貴代美さん(ピアノ)

Kiyomi Uruga

ピアノ演奏家として活躍中の潤賀さん。ご自身にはお子様もいて、音楽活動と家庭を両立されています。子育てをしながらの演奏活動、いろんな苦労もありますが、お子様の笑顔はもちろん、演奏の現場で出会う様々な人たちからの笑顔や「ありがとう」の言葉が元気の源になっているようです。

◇どのようなきっかけでピアノを始められたのですか？

姉が自宅レッスンを受けている隣で私がとても楽しそうにしている、私も習うことになりました。

◇音楽と家庭との両立はいかがですか？

3歳の息子の存在が大きく、苦戦しながら分刻みで頑張っています。周りの皆様の温かいご理解ご協力によって、なんとか続けられています。

◇思い出に残っているお仕事を教えてください。

真夏の夜に自然豊かな屋外で演奏した時には、暑さと蚊の襲撃にあい、全身を刺されながら笑顔で演奏…。しかし、コンサート後に見たホタルの光の美しさに、全てが最高の思い出となりました！

◇これからの夢や挑戦してみたいことはありますか？

「見ても聴いても楽しめる」コンサートを目指し、現在の「ピアノと鍵盤ハーモニカの二刀流」をさらに進化させ、もっと独自性を高めて、数多くのお子様やなかなかコンサートに足を運べない方々に、笑顔になれる音楽をお届けしたいと思っています。

Lpaの歩み Lpaの未来
～社長のつぶやき～

いよいよ今年も発表会のご案内の時期となりました。

昨年終わったばかりだと思ったら、早いものですね。今年は赤坂にあるドイツ文化会館 OAG ホールというところで。

落ち着いた雰囲気、とても素敵なホールです。そしてピアノはスタインウェイ♪

皆さまの一年間の発表の場にふさわしい会場を！と思い、昨年色々なホールを見てこちらに決めました。

こちらの建物は、ドイツ語圏の国々に日本を紹介することを主要な目的として、1873年(明治6年)在日ドイツ人の集まりを母体として

東京で設立されたそうですよ。

年数は経っているのですが、それがまたとても味があって、落ち着いた良い雰囲気となっています。

そのような場所でエルパの発表会を開催できることがとても嬉しいです。

今年の7/14(日)にこのホールで皆さまにお会いできることを楽しみにしています！